

【日本再興戦略 -JAPAN is BACK- (平成25年6月14日閣議決定)】

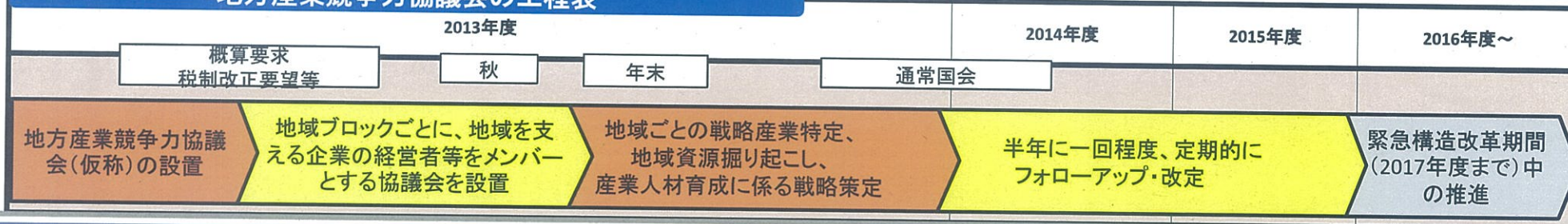
6. 中小企業・小規模事業者の革新

① 地域のリソースの活用・結集・ブランド化

○ 地方産業競争力協議会(仮称)の設置

・全国各地の地域に根ざした「生の声」を反映していくため、地域ブロックごとに、地域を支える企業の経営者等をメンバーとする「地方産業競争力協議会(仮称)」を設置する。同協議会においては、地域ごとの戦略産業を特定し、地域に眠る資源の掘り起こし、地域に必要な産業人材の育成に係る戦略等を定め、本戦略の地域における展開状況と併せて、定期的にフォローアップする。

地方産業競争力協議会の工程表



【成長戦略進化のための今後の検討方針(平成26年1月20日産業競争力会議)】

Ⅲ. 成長の果実の地域・中小企業への波及と、持続可能性のある新たな地域構造の創出

人口減少の中でも持続可能で活力ある地域社会を構築していくため、地域の成長中核圏の形成を図る。このため、都市機能の集約による地域の成長の核となるコンパクトな都市づくりとこれと一体となった公共交通の充実を進めるとともに、自治体間ネットワークの構築を図っていく。また、民間投資や新たな市場創出等に向けた成長戦略の効果を地域経済や中小企業・小規模事業者にも広げていく。

このため、地方産業競争力協議会での検討を踏まえて地域関連の政策資源の有効活用等を図るとともに、中小企業・小規模事業者の活性化に取り組む。

② 地方版成長戦略の推進

成長戦略の実行の効果を地域経済や中小企業・小規模事業者に浸透させていくことにより、我が国全体としての経済再生を図っていく。このため、地方産業競争力協議会において国・地方・民間事業者等が一体となって策定する地方版成長戦略を踏まえ、新たな産業クラスター形成支援や中小企業・小規模事業者支援など、関係省庁の地域関連の政策資源をメリハリを付けて投入して政策効果を高めることを検討する。また、地域が自らの創意を活かして行う自主的な活動を支援するため、各地域の戦略産業を伸ばすために必要な制度改正等のニーズを抽出し、各種施策の在り方について各省横断的な検討を進める。

中国地方産業競争力協議会

【戦略とりまとめ】

平成26年4月18日

【協議会委員】

会 長	平井 伸治	(鳥取県知事、中国地方知事会長)
委 員	伊藤 學人	((株)イトー 代表取締役社長)
	梶谷 俊介	(岡山トヨタ自動車(株) 代表取締役社長)
	柏原 伸二	((株)カシワバラ・コーポレーション 代表取締役社長)
	金井 誠太	(マツダ(株) 代表取締役副会長 (中国経済連合会理事・副会長))
	柄木 孝志	(特定非営利活動法人大山中海観光推進機構 理事)
	黒田 季之	((株)ブックス 代表取締役)
	古志野 純子	(島根県中小企業団体女性協議会 副会長)
	佐々木 裕子	(湯郷温泉 旅館「季譜の里」女将)
	清水 昭允	((株)清水 代表取締役社長)
	菅田 博文	(テラル(株) 代表取締役社長)
	豊島 良太	(鳥取大学 学長)
	橋本 和洋	((株)長府製作所 代表取締役社長)
	福山 巖	(鳥取中央農業協同組合 代表理事組合長)
	藤田 雅史	(フジミツ(株) 代表取締役社長)
	古瀬 誠	(島根県商工会議所連合会 会頭)
	宮迫 恒也	(農事組合法人 恵(めぐみ) 代表理事)
	山根 常正	(公益社団法人島根県観光連盟 会長)
	溝口 善兵衛	(鳥根県知事)
	伊原木 隆太	(岡山県知事)
	湯崎 英彦	(広島県知事)
	村岡 嗣政	(山口県知事)

中国地方地域戦略

～中国地方の地域特性を活かした成長産業の発展に向けて～

先端ものづくり産業

強
み

- ▶ 日立金属などの素材型製造業、村田製作所、ジャパンディスプレイなどの電気電子部品、デバイスの素材、組立製造業の立地
- ▶ マツダ、三菱自動車を中心とした自動車関連や、三菱重工、IHIなどの航空機メーカー及び航空機部品の受注拡大を目指すコンソーシアムの存在
- ▶ Rubyや感性イノベーションなどの中国地方発の新たな技術の存在

地域戦略

● 医療関連産業クラスター形成

染色体工学技術などバイオ関連技術の医薬品関連産業への応用、電気電子、機械、材料、制御などの既存技術の医療関連産業への応用

● 環境・エネルギー関連産業クラスター形成

再生可能エネルギーの導入と公害防止技術や水質浄化技術を活用した環境関連技術の開発



● 先進環境対応車(次世代自動車等)への取組強化

マツダ、三菱自動車を中核とする既存自動車産業を中心とした車体の軽量化やエンジンの高効率化などの推進、産学官連携による技術開発の促進

● 西日本の航空機産業拠点の構築

三菱重工などの大手メーカーと連携企業による産業基盤技術を活かした企業ネットワーク構築と中国地方における生産拠点化

● 水素利活用による産業振興

瀬戸内海沿岸のコンビナート由来水素の利活用による燃料電池関連部品などの開発や日本海沖におけるメタンハイドレートの調査促進

● 軽量Ruby(mruby)の利用による製造業等の振興、推進

島根県で開発された生産性の高いプログラム言語の利用促進

● 感性イノベーション拠点の形成

広島大学発の取り組みとして人間の知覚感覚の技術への応用について研究開発

● 高付加価値型電子部品・デバイスとその素材、製造技術開発

ジャパンディスプレイや村田製作所などの企業を中核とした既存産業集積を活用した次世代技術の開発、産業集積を活かした新技術の研究開発の促進

農林水産業

強
み

- ▶ 多様な気候・地形により産出される多種多様な農産物
- ▶ ナシ、キノコ、ダイズ等の遺伝資源を保有
- ▶ 日本海、瀬戸内海、宍道湖、中海等から得られる豊かな水産物
- ▶ 豊富な森林資源を活用したバイオマス発電や「里山資本主義」などの新たなライフスタイルに対応した取り組み

地
域
戦
略

- 6次産業化・農商工連携の推進
- 産学官連携による商品開発パッケージ戦略
- 特産品の輸出力強化
広域的な特産品の輸出戦略を構築
- 成長産業としての農林水産業の確立
地域の担い手となる新規就農者の育成や地域活性化の取り組みを展開

観光関連産業

強
み

- ▶ 地理的優位性を活かした東アジアの玄関口として国際航空路線やフェリー航路が就航
- ▶ 世界文化遺産(厳島神社など)や世界ジオパーク(山陰海岸・隠岐)をはじめとする歴史、文化、自然などの多様な観光資源の存在
- ▶ 多様な地域資源や特色を活用した各種ツーリズム(スポーツ、エコ、アートなど)の展開

地
域
戦
略

- 観光地の魅力アップと地域ブランド力強化
- 中国5県が連携した広域観光の推進
テーマ型広域観光ルートの設定・商品づくり、ICT利活用による情報発信
- 5県共同プロモーションなどによるインバウンドの推進

基幹産業・伝統的産業

強
み

- ▶ 電気・機械、自動車、造船、繊維産業などの古くから地域を支えてきたものづくり産業における産学官連携による競争力強化
- ▶ 熊野筆、赤間硯、弓浜緋など地域に根付いた様々な伝統的工芸品

地
域
戦
略

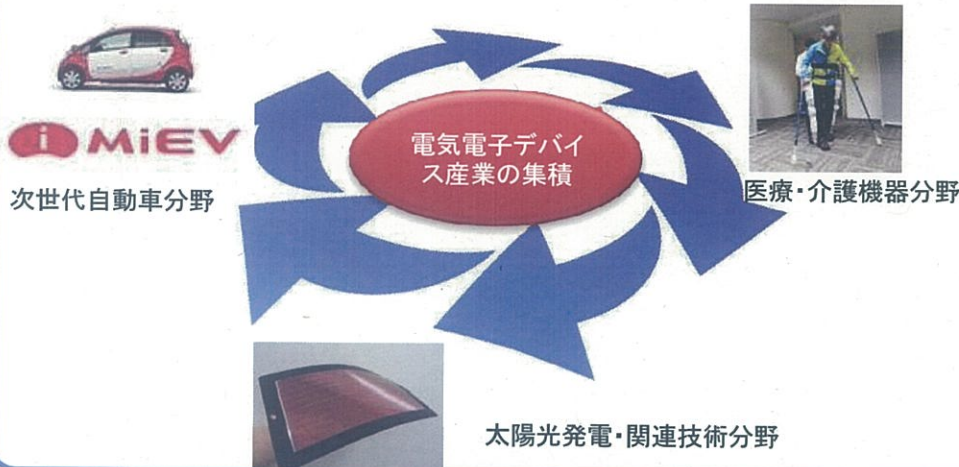
- 地域ものづくり産業の競争力強化
- イノベーション力強化
- 伝統的産業の磨き上げ・情報発信
伝統的産業の高付加価値化、国内外への情報発信



中国地方が取り組むプロジェクト

エレクトロニクスフロンティアちゅうごくプロジェクト

- 電気・電子デバイス産業を核とした産学官連携による先端技術開発と新分野への展開
- 多分野多業種の企業ネットワーク化・産業クラスターの形成によるエリアの競争力強化



航空機産業拠点化プロジェクト

- 航空機部材向けの素材生産から中間加工、仕上げ加工等に至る一貫生産体制を構築
- 航空機分野での企業競争力強化と技術の応用による地域産業への寄与



里山資本主義リーディングプロジェクト

- 豊かな森林資源を活用した付加価値の高い農産物の生産・拡大
- 未利用・未活用木材の有効利活用による地域内エネルギー循環と地域産業化
- 鳥獣を地域資源として有効活用した被害対策の推進と新たな成長産業化



スポーツエコリゾートちゅうごくプロジェクト

- 豊かな自然環境の中で楽しむスポーツを核とした新しい旅行の魅力創出
- 各地域のスポーツイベントのシリーズ化と各地の食等の地域資源との融合、競技に適した食事サブリ等の開発・提供

